

JCHO群馬中央病院で診療を受けられる皆さま

2020年6月2日

当院の診療で得られた試料・情報を利用して下記の研究を実施いたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない方は、下記の間合せ先にご連絡下さい。患者さまの情報を利用または他機関へ提供しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時にすでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。

また、情報の利用を希望されない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。この研究に関してご質問等ございましたら下記連絡先までご連絡ください。

この調査研究は JCHO 群馬中央病院倫理審査委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

① 研究計画名	UKA 後の脛骨後傾角度の変化と臨床成績との関連			
② 研究責任者	氏名	畑山和久	所属	整形外科
③ 研究の目的・意義	人工膝関節単顆置換術（UKA）の良好な長期成績を得るためには、正しく人工関節の設置することが重要です。しかし、脛骨コンポーネントの至適な後傾設置角度については明らかとありません。人工関節メーカーは5～7度の後傾設置を推奨しているが、手術を必要とする膝において、しばしば術前の後傾角度は7度以上になります。今回の研究の目的は、UKA 前後の脛骨後傾角度の変化が臨床成績に与える影響について調査することです。			
④ 研究期間	倫理審査承認後～2022年12月31日			
⑤ 対象となる患者さま	2015年12月1日～2021年12月31日の期間に当院でUKAを施行し、術後1年以上経過した患者様			
⑥ 利用する試料・情報	電子カルテより以下の情報を利用（提供）します。 【生年月日、性別、身長、体重、病歴、手術記録、レントゲン写真】			
⑦ 利用する者の範囲	上記の試料・情報は、群馬中央病院にて研究責任者と研究分担者が利用し、その他の機関への提供はする事はありません。			
⑧ 情報の管理	使用する情報は、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報の匿名化、情報の保管に関しては研究責任者が責任を持って厳重に管理いたします。 また、研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、その際にも個人を特定することのできる情報が公表されることはありません。			
⑨ 研究対象者、又はその代理人の方からの相談等への対応窓口	対応者氏名	畑山和久	所属	整形外科
	TEL	027-221-8165（代表）		